

Zero365

Microsoft 365 バックアップ & リストア — Exchange、OneDrive、SharePoint、Teams & Entra ID

“あなたの Microsoft 365 データを、あなたのストレージへ。” — ベンダーロックインなしで、メールボックス、ファイル、アイデンティティを復元。

サービス	Zero365 — Microsoft 365 バックアップ & リストア
重点領域	Exchange、OneDrive、SharePoint、Teams、Entra ID を、お客様が管理するストレージへワークロード対応でバックアップ
バージョン	1.0
日付	2026年6月
対応範囲	GDPR ・ KVKK ・ DORA ・ ISO 27001 ・ SOC 2
プロバイダー	BackupSec

1. Zero365 とは？

Zero365 は、Microsoft 365 向けのクラウドバックアップサービスです。Microsoft Graph を介してテナントに接続し、Exchange Online、OneDrive、SharePoint Online、Microsoft Teams、Entra ID をバックアップします — それぞれが、単なるフラットなファイルダンプではなく、独自のワークロード対応リストアセマンティクスを備えています。暗号化されたコピーは、お客様が選択・管理するストレージ（BYOS）に書き込まれ、必要なもの — メッセージ、ファイル、サイト、アイデンティティ — を、単一のコンソールから正確に復元できます。Zero365 は BackupSec ファミリーの Microsoft 365 保護レイヤーであり、ZeroMON のモニタリング、ZeroTAM のアドバイザリー、ZeroPEN のペネトレーションテスト、ZeroVault のイミュータブルストレージと並びます。

なぜ Zero365 なのか？ Microsoft のネイティブな保持機能はバックアップではありません。削除されたアイテムは期限切れで消え、ランサムウェアは同期されたファイルを暗号化し、オフボードされたアイデンティティは消失します。Zero365 は、お客様が管理するストレージに独立した暗号化コピーを保持します — Microsoft 自身のごみ箱が期限切れになったずっと後でも、アイテム単位で復元可能です。

BackupSec ファミリー

Zero365 は BackupSec ファミリーの他の製品と連携して機能します：

サービス	役割
ZeroMON	バックアップモニタリング & オブザーバビリティ — Veeam 環境全体にわたるリアルタイムの可視性
ZeroTAM	エキスパートアドバイザリー、アカウント管理 & 危機対応サポート
ZeroPEN	バックアップペネトレーションテスト & リカバリ実証 — 攻撃者の視点でバックアップを検証
Zero365	Microsoft 365 バックアップ & リストア — Exchange、OneDrive、SharePoint、Teams、Entra ID（本書）
ZeroVault	Veeam 向けのイミュータブルクラウドストレージ — 削除も暗号化もできない最後のコピー

対象となるのは？

- Microsoft 365 のデータ保護とリカバリを担う IT およびメッセージングチーム
- マルチテナントの Microsoft 365 環境を管理する MSP およびサービスプロバイダー
- 独立した暗号化バックアップコピーを徹底させるセキュリティおよびリスクチーム
- データレジデンシーまたはデータ主権の要件を持つ組織（ストレージ持ち込み）
- 業務データに関して GDPR / KVKK / DORA / ISO 27001 の義務を負うチーム

2. ワークロード対応範囲カタログ

すべての Microsoft 365 ワークロードは、それぞれ独自のセマンティクスと独自のリストア経路でバックアップされます：

ワークロード	保護対象	リストア
Exchange Online	プライマリおよび共有メールボックスのメール、カレンダー、連絡先、タスク — デルタ同期による完全な MIME 忠実性。	元のメールボックスまたは別のメールボックスへの、アイテム単位またはメールボックス単位のリストア。EML/ZIP エクスポート。コミット前のプレビュー。デフォルトで非破壊的。
OneDrive	ドライブ階層、ファイル、フォルダ、バージョン履歴、権限 / ACL。	ポイントインタイムリストアと ACL の復元。的確なランサムウェアリカバリのためのハッシュが異なる場合のみリストアモード。
SharePoint Online	ドキュメントライブラリ、およびカスタム列の値を含む、リストベースの構造化コンテンツ。	元のサイトまたは別のサイトへの、メタデータを保持したリストア。ハッシュベースの差分リカバリ。
Microsoft Teams	標準、プライベート、共有の各チャネル、および 1:1 チャットとグループチャット。	構造化されたエクスポートバンドル（マニフェスト付き JSON）として復元されます。ライブチャネルの再現はありません — これは Graph API の制約であり、私たちは正直にお伝えします。
Entra ID	ユーザー、グループ、アプリケーション、サービスプリンシパルと、そのメンバーシップおよび所有権。	3つの経路：ソフト削除からの復元（30 days）、オブジェクトの完全再作成、または PATCH によるプロパティの再適用。グループメンバーシップは追加のみ。

3. デプロイ & ストレージ

接続	モダン認証とアプリ登録による Microsoft Graph — レガシー API は使用しません。
デプロイ	Web コンソールを備えたコンテナ化 SaaS プラットフォーム。ご自身で運用すべきバックアップインフラは不要。
ストレージ (BYOS)	AWS S3、Cloudflare R2、Azure Blob、Google Cloud Storage、SFTP、WebDAV、またはローカルファイルシステム。
暗号化	Kopia を介して書き込まれる暗号化されたペイロード。暗号鍵はお客様の管理下に留まります。
スケジューリング	デルタ優先のインクリメンタル同期による、自動スケジュールバックアップ。
クラウドの範囲	グローバルの商用 Microsoft 365 および Entra ID。GCC、GCC High、DoD、21Vianet はローンチ時の対象外です。

あなたのデータを、あなたのストレージへ。 バックアップは、お客様が所有するストレージアカウントに書き込まれます — ベンダーにロックされたりポジトリに書き込まれることは決してありません。暗号鍵がお客様の手に留まるため、Microsoft 365 データのコピーが管轄区域外に出る必要は一切ありません。

4. 主な機能

- ストレージ持ち込み — S3、R2、Azure Blob、GCS、SFTP、WebDAV
- サービスごとのワークロード対応リストアセマンティクス
- デルタ優先のインクリメンタル同期
- アイテム単位および一括リストア
- すべてのリストア前のプレビュー
- ランサムウェア向けハッシュ差分リカバリ (OneDrive & SharePoint)
- デフォルトで非破壊的なリストア
- RBAC、SSO (SAML / OIDC)、MFA
- 監査ロギングと SIEM エクスポート
- 職務の分離とジャストインタイムのリストアアクセス

5. 提供内容

- ① スケジュールされたワークロード対応バックアップを備えた、接続済みの Microsoft 365 テナント
- ② お客様が所有・管理するストレージ（BYOS）内の暗号化バックアップコピー
- ③ ワークロード別に閲覧、検索、プレビュー、復元を行うリストアエクスプローラー
- ④ OneDrive および SharePoint 向けの、ランサムウェアを考慮した差分リカバリ
- ⑤ Entra ID オブジェクト向けの3経路アイデンティティリカバリ
- ⑥ ガバナンスのためのアクセス制御、監査ロギング、SIEM エクスポート

6. セキュリティ & コンプライアンス

フレームワーク	Zero365 の役立ち方
GDPR	明確なリストア権を伴う、独立した暗号化コピー。データはお客様が管理するストレージに留まります。
KVKK	ストレージ持ち込みによるデータレジデンシー、アクセスロギングとロール分離を伴う。
DORA	ICT レジリエンス — 重要な Microsoft 365 データの、復元可能で独立したバックアップ。
ISO 27001	Annex A の管理策に準拠した、アクセス制御、暗号化、監査ロギング。
SOC 2	バックアップとリストア全体にわたる、セキュリティ、可用性、機密性の管理策。

7. 次のステップ

Zero365 のトライアルを開始。 テナントを接続し、ストレージを選択して、最初のバックアップが実行される様子をご覧ください。Zero365 は、Microsoft のネイティブな保持機能では守れないものを保護します。

www.backupsec.com · info@backupsec.com · BackupSec